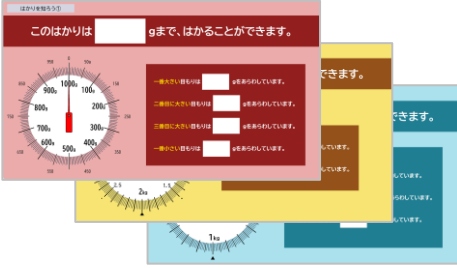
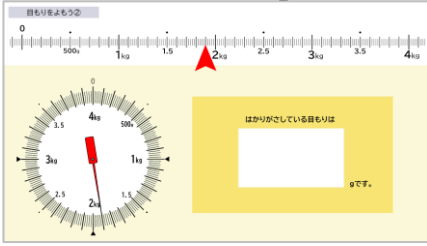
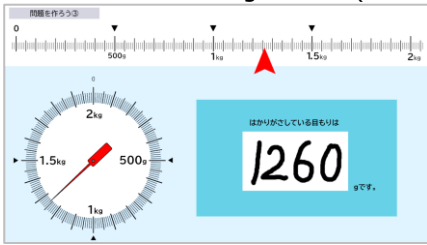

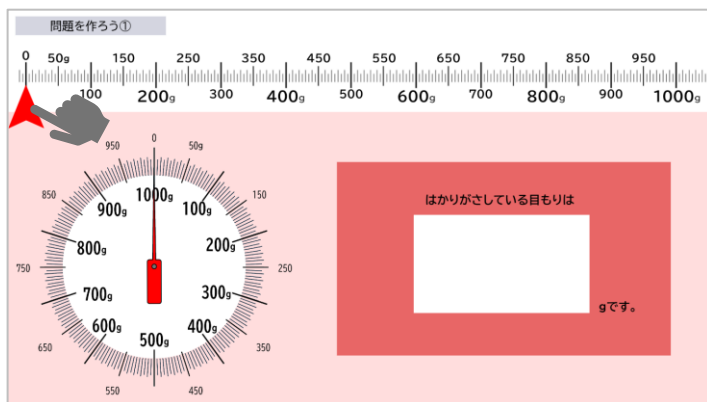


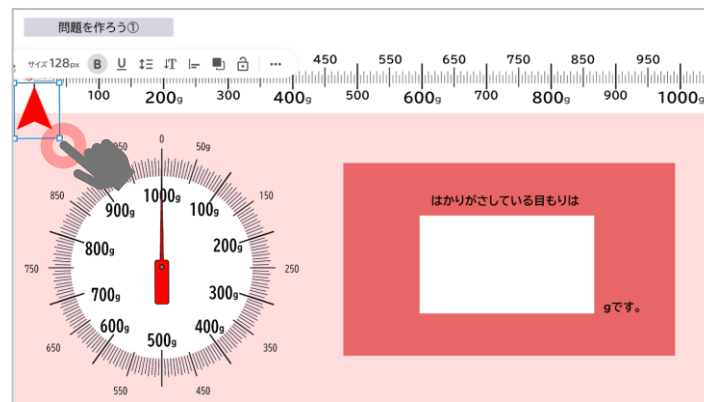
学年	教科等	単元等	活用アプリ
小3	算数	重さのたんいとはかり方	オクリンクプラス 画像回転
授業内容	はかりの目もりをよみ取ろう		はかりを知ろう①②③：秤量1kg/4kg/2kg  目もりをよもう②：秤量4kgのはかり  問題を作ろう③：秤量2kgのはかり(使用例) 
準備：	はかりの目もりをよみ取ろう		
授業の流れ：	1. マイボードに送られたカード「はかりを知ろう①」を各自開く。 2. 秤量と、目もりが表している量を全体で確認しながら入力する。 3. 「目もりをよもう①」を開き、はかりの針のさす目もりを読み、ペン機能で書く。このとき同じ値を示している数直線も参考にする。 4. 「問題を作ろう①」のカードを開き、はかりの針と、数直線の針を動かして、任意の同じ重さを示す。(操作説明1, 2を参照) 5. 「問題を作ろう①」をペアで見せ合い、互いに表されている重さを読む。答えをペアで確認しながらペン機能で書く。 6. 「はかりを知ろう②」「目もりをよもう②」「問題を作ろう②」、「はかりを知ろう③」「目もりをよもう③」「問題を作ろう③」にも同様に取り組む。 7. はかりの目もりをよむ時に大切なポイントを全体で伝え合う。		
サポータ おすすめ ポイント	• 数直線を併用しながら、はかりの目もりのよみ取りの練習をします。 • 自分で針を操作し、目もりを数えながら問題作りをすることで、体験的に理解を定着させます。		共有コード 共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む  pb01KD4B2FF55E5BE903ADNKZSSC

操作説明 1 ワークシート「数直線の下に配置されている針（テキストボックス）」の動かし方

1. 数直線の下に配置されている針をクリック



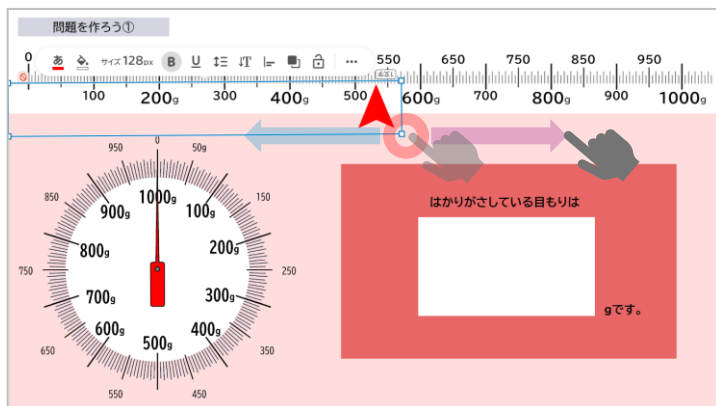
2. 右端（下）をドラッグしながら伸縮（左右に動かす）



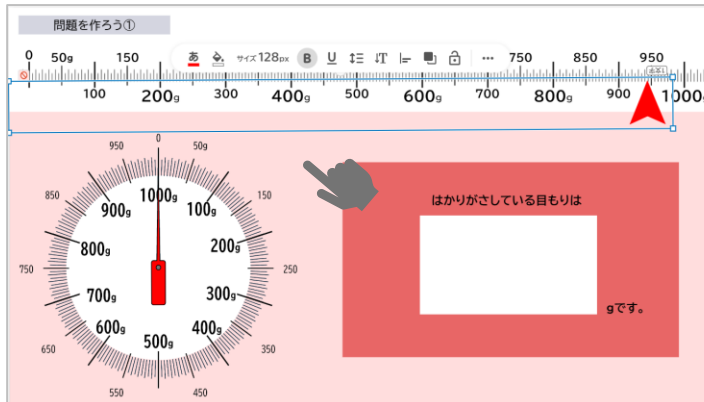
操作のポイント

右端下以外の点を動かすと、針の位置が変わってしまいますので、注意してください。
図形が動いたり壊して修復できないときは、もう一度共有コードから教材をダウンロードして、何度でもご利用ください。

3. 数直線の下で、テキストボックスを伸縮させ、針を動かす

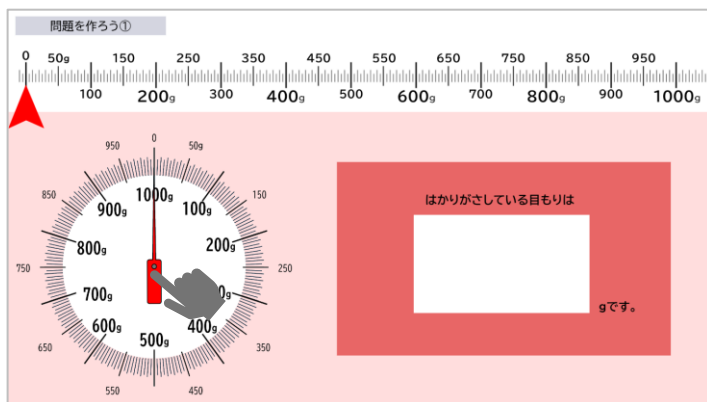


4. 針を含むテキストボックス以外の場所をクリックすると選択解除

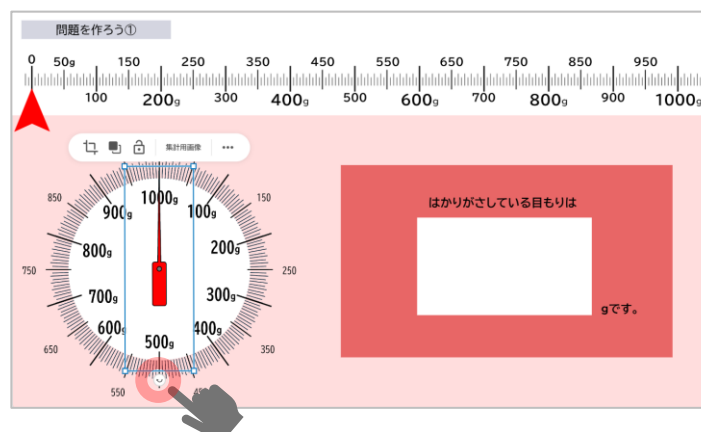


操作説明 2 ワークシート「はかりの中に配置された針の図形」の動かし方

1. はかりの中に配置された針の図形をクリック



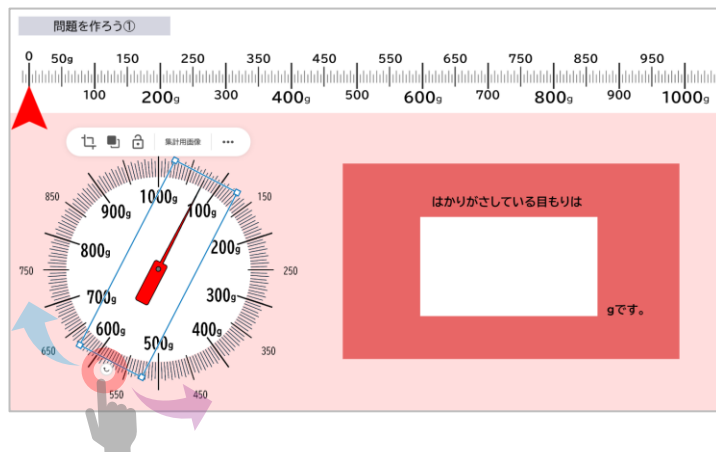
2. 針の先と反対に現れる丸い矢印を操作して、針を回転させる



操作のポイント

丸い矢印以外を動かすと、図形全体が伸縮したり、大きさや位置が変わってしまいますので、注意してください。
図形が動いたり壊して修復できないときは、もう一度共有コードから教材をダウンロードして、何度でもご利用ください。

3. 丸い矢印をはかりに沿って操作して、針を回転させる



4. はかりの図形以外の場所をクリックすると選択解除

